

2024年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧＜福祉創造学科＞

科目名	単位数	実務経験を活かした当該授業科目への展開
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ（精神）（福祉）	1	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野で実践経験のある教員が教育指導を行っている。
ソーシャルワーク実習指導Ⅳ（精神）（福祉）	1	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野で実践経験のある教員が教育指導を行っている。
介護総合演習Ⅴ（介護）	1	高齢者施設において介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、実習を通じた自己の振り返りを行い、介護福祉士としての基盤づくりをするための授業を行う。
医療的ケアⅢ（介護）	1	総合病院において看護師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして吸引や経管栄養の知識、技術についての授業を行う。
ソーシャルワーク実習指導Ⅳ	1	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野での実践経験がある教員が教育指導を行っている。
障害者の生活支援	1	ソーシャルワーカーとして精神科の病院で12年間働いた経験をもとに授業を行う。
就労支援サービス	1	医療ソーシャルワーカーとしての実務経験を活かして指導する。
基礎ゼミナールⅢ（福F）	2	医療ソーシャルワーカーとしての実務経験を活かして指導する。
基礎ゼミナールⅢ（福H）	2	現在日本で暮らす海外にルーツをもつ人びとのコミュニティにおいて協働的实践を行っている。
基礎ゼミナールⅢ（福I）	2	ボランティアセンターや社会福祉法人本部においてソーシャルワーカーとして業務に従事した経験があり、その実務経験を生かして社会福祉への導入やグループワークなどの授業を行う。
基礎ゼミナールⅢ（福E）	2	医療ソーシャルワーカーとしての実務経験を活かして指導する。
基礎ゼミナールⅣ（福B）	2	障害者福祉の現場（社会福祉法人、特定非営利活動法人）の研修講師やオブザーバー、コンサルタントおよび行政機関の研修講師の経験にくわえ、障害者福祉や社会福祉士養成教育に関する研究実績があり、これらをいかして授業を行う。
基礎ゼミナールⅣ（福E）	2	医療ソーシャルワーカーとしての実務経験を活かして指導する。
基礎ゼミナールⅣ（福H）	2	ボランティアセンターや社会福祉法人本部においてソーシャルワーカーとして業務に従事した経験があり、その実務経験を生かして社会福祉への導入やグループワークなどの授業を行う。
基礎ゼミナールⅣ（福I）	2	ソーシャルワーカーとして精神科の病院で12年間働いた経験をもとに授業を行う。
保健体育（B）	2	主として小学校において、教諭及び管理職として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、学校現場や児童・生徒の実態や様子も踏まえながら、より具体的な授業を行う。
体育実技（D）	1	高等専門学校教員、高校・大学トレーナー
体育実技（E）	1	高等専門学校教員、高校・大学トレーナー
体育実技（F）	1	高等専門学校教員、高校・大学トレーナー
キャリア開発（福）	1	福祉機関だけでなく、経済団体や企業において、広報や会議企画・運営業務に従事した経験がある。その実務経験を活かして非営利団体や民間でのキャリアデザインについても授業を行う。
発達心理学（福）	2	担当教員は、大阪大学付属病院精神神経科、三国ヶ丘病院、大阪府池田保健所箕面支所、大阪府門真市福祉事務所、子供心身医療研究所、奈良県中央・高田児童相談所および奈良県心身障害者リハビリテーションセンターにて、臨床心理士および心理判定員として臨床心理業務の従事した経験があり、その実務経験を活かして、人間の発達過程における心理学的障害、とりわけ、集団適応が困難な自閉スペクトラム症、特異的発達症、注意欠如／多動症等の臨床的特徴、研究史及びその社会的・認知的・行動的・情緒的障害に対するアプローチについて、現状での問題点を様々な最近の研究から明らかにし、より統合的アプローチについて可能な限り具体的な事例を取り上げて論じる授業を行う。
社会福祉入門Ⅰ	2	各福祉分野での実務経験及び実践経験のある教員が、それぞれの領域について授業を行う。
社会福祉入門Ⅱ	2	各福祉分野での実務経験及び実践経験のある教員が、それぞれの領域について授業を行う。
介護概論（福）	2	高齢者施設において介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして介護に必要な知識や考え方を修得するための授業を行う。
介護概論Ⅱ（介護）	2	高齢者施設において介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、介護現場で求められる自立に向けた介護、介護におけるリハビリテーション、介護予防について理解するための授業を行う。
貧困に対する支援	2	担当教員は、身体障害者療護施設において生活支援員として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、上記の授業を行う。
地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	ボランティアセンターや社会福祉法人本部においてソーシャルワーカーとして業務に従事した経験があり、その実務経験を生かして授業を行う。
ソーシャルワーク演習（福祉A）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（福祉B）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（福祉C）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（福祉D）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（福祉E）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（福祉F）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（福祉G）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。

ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ（福祉A）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ（福祉B）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ（福祉C）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ（福祉D）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ（福祉E）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ（福祉F）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ（福祉G）	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ（福祉A）	4	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ（福祉B）	4	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ（福祉C）	4	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ（福祉D）	4	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ（福祉E）	4	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ（福祉F）	4	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ（福祉G）	4	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実践経験がある教員が指導を行う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野での実践経験がある教員が教育指導を行っている。
社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野での実践経験がある教員が教育指導を行っている。
社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野での実践経験がある教員が教育指導を行っている。
精神保健福祉の原理Ⅰ（福祉）	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野で実践経験のある教員が教育指導を行っている。
精神障害リハビリテーション論（福祉）	2	精神科病院において作業療法士として、また障害者就労支援施設において精神保健福祉士として業務に従事した経験がある。その実務経験を生かして精神障害者のリハビリテーション技法について授業を行う。
ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅰ（精神）（福祉）	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野で実践経験のある教員が教育指導を行っている。
ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅱ（精神）（福祉）	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野で実践経験のある教員が教育指導を行っている。
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ（精神）（福祉）	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野で実践経験のある教員が教育指導を行っている。
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ（精神）（福祉）	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野での実践経験がある教員が教育指導を行っている。
社会福祉法制論	2	複数の社会福祉法人・特定非営利活動法人の研修講師、オブザーバー、コンサルタントの経験および行政機関から依頼された障害者虐待防止や障害者差別解消に関する研修講師の経験があり、その実務経験をいかして社会福祉を取り巻く現状や社会福祉に関連する法制度について授業を行う。
社会福祉行財政論	2	身体障害者療護施設において生活支援員として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして行財政や福祉計画についての授業を行う。
国際社会福祉論Ⅱ	2	現在日本で暮らす海外にルーツをもつ人びとのコミュニティにおいてフィールドワークを行っている。現場での協働的实践を授業でも紹介する。
福祉カウンセリング	2	大学の学生相談室や留学生センター等で相談員として従事した経験あり。その実務経験を通して、ソーシャルワーク実践におけるカウンセリングの意義やその適用方法について授業で展開する。
福祉サービスの組織と経営	2	障害児・者支援施設において、ソーシャルワーカーとして従事していた経験があり、その実務経験を活かして、社会福祉施設における利用者支援の仕組みや、権利擁護を守る取り組みについての授業を行う。

レクリエーション論	2	幼児から青少年までの若者と野外活動を行ったり子育て支援の現場でレクリエーションを行うなど業務に従事した経験があり、その経験を通して一人ひとりを捉えたレクリエーション活動について必要な技術や具体的な実践方法についての授業を行う。
ボランティア活動論	2	ボランティアセンターや社会福祉法人本部においてソーシャルワーカーとして業務に従事した経験があり、その実務経験を生かしてボランティア活動の基礎理解へ向けた授業を行う。
保健医療と福祉	2	医療ソーシャルワーカーの経験を活かして講義を実践する。
人間関係とコミュニケーションⅡ（介護）	2	日本で暮らす海外にルーツをもつ人びとのコミュニティにおいて協働的实践を行っている。
介護の基本（暮らしと支援）（介護）	2	高齢者施設において介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、介護現場で求められる介護を必要とする人やその家族の暮らしの捉え方について理解するための授業を行う。
介護の基本（支援のしくみ）（介護）	2	高齢者施設、居宅における介護支援専門員、介護福祉職として業務に従事。実務経験を活かし、介護福祉の専門職として必要な介護の基本的知識を深め、個別援助の実践について授業を展開する。
介護の基本（リスクマネジメント）（介護）	2	医療・福祉施設において作業療法士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして本授業を行う。
コミュニケーション技術（介護）（2023年度以前入学生用）	1	高齢者施設において介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、介護現場における利用者・家族とのコミュニケーションを修得するための授業を行う。
コミュニケーション技術（介護）（2024年度入学生用）	1	高齢者施設において介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、介護現場における利用者・家族とのコミュニケーションを修得するための授業を行う。
生活支援技術（基礎）（介護）（2024年度入学生用）	2	特別養護老人ホームで介護福祉職として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして生活支援技術に関する知識、支援方法についての授業を行う。
生活支援技術（家事）（介護）	1	高齢者施設において介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、要介護者への家事支援を修得するための授業を行う。
生活支援技術（環境整備）（介護）	1	高齢者施設において介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、要介護者の居住環境整備に関する支援を行うための授業を行う。
生活支援技術（アクティビティ）（介護）	1	特別養護老人ホーム、通所介護（デイサービス）において音楽療法士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして音楽療法についての授業を行う。
生活支援技術（調理）（介護）	1	病院及びクリニックにおいて管理栄養士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、高齢者・要介護者への食事支援を習得するための授業を行う。
生活支援技術（移動）（介護）	1	急性期病院や回復期病院において理学療法士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして生活支援技術やICFについての授業を行う。
生活支援技術（応用Ⅰ）（介護）	1	大阪府内の介護事業所で介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして介護に関する知識、支援方法についての授業を行う。
生活支援技術（応用Ⅱ）（介護）	1	大阪府内の介護事業所で介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして介護に関する知識、支援方法についての授業を行う。
生活支援技術（エンドオブライフ）（介護）	1	特別養護老人ホームで介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして人生の最終段階における介護に関する知識、支援方法についての授業を行う。
介護過程Ⅰ（介護）	2	特別養護老人ホームで介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして介護過程に関する知識、展開の方法についての授業を行う。
介護過程Ⅱ（介護）	1	特別養護老人ホームで介護福祉職として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして介護過程に関する知識、展開方法についての授業を行う。
介護過程Ⅳ（介護）	1	高齢者施設、居宅サービスにおいた介護支援専門員。介護福祉職として業務に従事。実務経験を活かし、介護福祉の専門職として必要な知識、演習を通して個別援助計画が作成できる授業を展開する。
介護総合演習Ⅰ（介護）（2023年度以前入学生用）	1	総合病院において看護師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、実習現場での支援方法について知識、技術、記録の指導を行う。
介護総合演習Ⅰ（介護）（2024年度入学生用）	1	総合病院において看護師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、実習現場での支援方法について知識、技術、記録の指導を行う。
介護総合演習Ⅱ（介護）	1	特別養護老人ホームやグループホームで介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして介護実習の振り返り、事前学習に関する授業を行う。
介護総合演習Ⅲ（介護）	1	特別養護老人ホームで介護福祉職として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして実習施設の概要や実習記録の書き方、レクリエーション活動などについての授業を行う。
介護総合演習Ⅳ（介護）	1	高齢者施設において介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かした効果的な介護実習を行うための授業を行う。
障害の理解Ⅰ（介護）	2	障害福祉サービス事業所にて相談業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして障害のある方の実際の生活の現状や思い、それに対する支援者の在り方や感じる限界についても授業で取り扱う。
障害の理解Ⅱ（介護）	2	総合病院において看護師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして障害の特性や支援方法の知識、技術についての授業を行う。
医療的ケアⅠ（介護）	2	総合病院において看護師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして吸引や経管栄養の知識、技術についての授業を行う。

医療的ケアⅡ（介護）	2	総合病院において看護師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして吸引や経管栄養の知識、技術についての授業を行う。
医療的ケアⅣ（介護）	1	総合病院において看護師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして吸引や経管栄養の知識、技術についての授業を行う。
発達と老化の理解（介護）	2	特別養護老人ホームにおいて介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして発達と老化に関する知識、支援方法についての授業を行う。
インクルーシブな発達心理学	2	担当教員は、大阪大学付属病院精神神経科、三国ヶ丘病院、大阪府池田保健所箕面支所、大阪府門真市福祉事務所、子供心身医療研究所、奈良県中央・高田児童相談所および奈良県心身障害者リハビリテーションセンターにて、臨床心理士および心理判定員として臨床心理業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、人間の発達過程における心理学的障害、とりわけ、集団適応が困難な自閉スペクトラム症、特異的発達症、注意欠如／多動症等の臨床的特徴、研究史及びその社会的・認知的・行動的・情緒的障害に対するアプローチについて、現状での問題点を様々な最近の研究から明らかにし、より統合的アプローチについて可能な限り具体的な事例を取り上げて論じる授業を行う。
福祉コミュニケーション論（2023年度以前入学生用）	2	専任教員、外部講師は、各分野において専門職として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、福祉現場で求められるコミュニケーションについての授業を行う。
福祉コミュニケーション論（2024年度入学生用）	2	専任教員、外部講師は、各分野において専門職として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、福祉現場で求められるコミュニケーションについての授業を行う。
居住福祉	2	自治体における都市計画審議会委員や高齢者および障害者施設整備に関する審査会委員等の経験を活かして、居住環境の整備や居住の確保と支援に関する制度やサービスについての授業を行う。
ビジネス基礎	2	福祉機関だけでなく、経済団体や企業での実務経験がある。現在NPO団体においてもフィールドワークを行っている。
精神保健福祉の原理Ⅱ（福祉）	2	ソーシャルワーカーとして精神科の病院で12年間働いた経験をもとに授業を行う。
精神保健福祉制度論	2	精神科医療機関及び障害福祉サービス事業所に於て相談業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして各領域における精神保健福祉士の実践や感じるジレンマについても授業で取り扱う。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ（精神）（福祉）	2	大学の学生相談室や留学生センター等で相談員として従事した経験あり。その実務経験を通して、精神保健福祉領域でのソーシャルワーク実践について授業で展開する。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅱ（精神）（福祉）	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野で実践経験のある教員が教育指導を行っている。
ソーシャルワーク演習（専門）Ⅲ（精神）（福祉）	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野で実践経験のある教員が教育指導を行っている。
社会福祉学研究	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野での実務経験がある教員が講義を行う。
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野での実践経験がある教員が教育指導を行っている。
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野での実践経験がある教員が教育指導を行っている。
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野での実践経験がある教員が教育指導を行っている。
研究演習Ⅰ（福B）	2	10年以上子育て支援コーディネーター及びFAとして、自治体委託の子育て支援事業に携わっている。その実務経験を活かして様々な課題を抱える子どもや家庭の支援について授業・演習を行う。
研究演習Ⅰ（福C）	2	障害児・者支援施設において、ソーシャルワーカーとして従事していた経験があり、その実務経験を活かして、福祉現場の実践に応じた授業を展開する。
研究演習Ⅰ（福E）	2	特別養護老人ホームにおいてSW（在宅部門ディレクター）として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして権利擁護やそれにまつわる法制度についての授業を行う。
研究演習Ⅰ（福F）	2	現在日本で暮らす海外にルーツをもつ人びとのコミュニティにおいてフィールドワークを行っている。＊現場での協働的実践を授業でも紹介する。
研究演習Ⅰ（福G）	2	ボランティアセンターや社会福祉法人本部においてソーシャルワーカーとして業務に従事した経験があり、その実務経験を生かして社会福祉への導入やグループワークなどの授業を行う。
研究演習Ⅱ（福B）	2	10年以上子育て支援コーディネーター及びFAとして自治体委託の子育て支援事業に携わっている。その実務経験を活かして様々な課題を抱える子どもや家庭の支援について授業・演習を行う。
研究演習Ⅱ（福C）	2	障害児・者支援施設において、ソーシャルワーカーとして従事していた経験があり、その実務経験を活かして、福祉現場の実践に応じた授業を展開する。
研究演習Ⅱ（福E）	2	特別養護老人ホームにおいてSW（在宅部門ディレクター）として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして権利擁護やそれにまつわる法制度についての授業を行う。
研究演習Ⅱ（福F）	2	現在日本で暮らす海外にルーツをもつ人びとのコミュニティにおいてフィールドワークを行っている。＊現場での協働的実践を授業でも紹介する。
研究演習Ⅱ（福G）	2	ボランティアセンターや社会福祉法人本部においてソーシャルワーカーとして業務に従事した経験があり、その実務経験を生かして社会福祉への導入やグループワークなどの授業を行う。

研究演習Ⅲ（福A）	2	幼児から青少年、障がい児の野外活動やグループワークの実践場面を取りまとめる業務に従事した経験があり、その実務経験から集団の特性や集団力学を活用した個々の能力の引き出し方について考える授業を行う。
研究演習Ⅲ（福B）	2	障害児・者支援施設において、ソーシャルワーカーとして従事していた経験があり、その実務経験を活かして、福祉現場の実践に応じた授業を展開する。
研究演習Ⅲ（福C）	2	障害者福祉の現場（社会福祉法人、特定非営利活動法人）の研修講師やオブザーバー、コンサルタントおよび行政機関の研修講師の経験にくわえ、障害者福祉や社会福祉士養成教育に関する研究実績があり、これらをいかして授業を行う。
研究演習Ⅲ（福D）	2	総合病院において看護師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして研究計画やプレゼン等に関する授業を行う。
研究演習Ⅲ（福E）	2	特別養護老人ホームにおいてSW（在宅部門ディレクター）として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして権利擁護やそれにまつわる法制度についての授業を行う。
研究演習Ⅲ（福F）	2	医療ソーシャルワーカーとしての実務経験を活かして指導する。
研究演習Ⅲ（福H）	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野での実践経験のある教員が教育指導を行っている。
研究演習Ⅲ（福I）	2	高齢者施設で業務に従事した経験があり、その実務経験を踏まえ、福祉に関する研究に関する情報の整理やプレゼンテーション・スキルを学ぶための授業を行う。
研究演習Ⅲ（福J）	2	ソーシャルワーカーとして精神科の病院で12年間働いた経験をもとに研究指導を行う。
研究演習Ⅳ（福A）	2	幼児から青少年、障がい児の野外活動やグループワークの実践場面を取りまとめる業務に従事した経験があり、その実務経験から集団の特性や集団力学を活用した個々の能力の引き出し方について考える授業を行う。
研究演習Ⅳ（福B）	2	障害児・者支援施設において、ソーシャルワーカーとして従事していた経験があり、その実務経験を活かして、福祉現場の実践に応じた授業を展開する。
研究演習Ⅳ（福C）	2	障害者福祉の現場（社会福祉法人、特定非営利活動法人）の研修講師やオブザーバー、コンサルタントおよび行政機関の研修講師の経験にくわえ、障害者福祉や社会福祉士養成教育に関する研究実績があり、これらをいかして授業を行う。
研究演習Ⅳ（福D）	2	総合病院において看護師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして研究やプレゼン等グループワークについての授業を行う。
研究演習Ⅳ（福E）	2	特別養護老人ホームにおいてSW（在宅部門ディレクター）として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして権利擁護やそれにまつわる法制度についての授業を行う。
研究演習Ⅳ（福F）	2	医療ソーシャルワーカーとしての実務経験を活かして指導する。
研究演習Ⅳ（福H）	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野で実践経験のある教員が教育指導を行っている。
研究演習Ⅳ（福I）	2	高齢者施設で業務に従事した経験があり、その実務経験を踏まえ、福祉に関する研究に関する情報の整理やプレゼンテーション・スキルを学ぶための授業を行う。
研究演習Ⅳ（福J）	2	ソーシャルワーカーとして精神科の病院で12年間働いた経験をもとに研究指導を行う。
ソーシャルワークの基盤と専門職 A	2	ソーシャルワーカーとして精神科の病院で12年間働いた経験をもとに授業を行う。
ソーシャルワークの基盤と専門職 B	2	ソーシャルワーカーとして精神科の病院で12年間働いた経験をもとに授業を行う。
ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	2	障害児・者支援施設において、ソーシャルワーカーとして従事していた経験があり、その実務経験を活かして、社会福祉施設における利用者支援の仕組みや、権利擁護を守る取り組みについての授業を行う。
地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	ボランティアセンターや社会福祉法人本部においてソーシャルワーカーとして業務に従事した経験があり、その実務経験を生かして授業を行う。
児童・家庭福祉	2	10年以上子育て支援コーディネーター及びFAとして自治体委託の子育て支援事業に携わっている。その実務経験を活かして様々な課題を抱える子どもや家庭の支援についての講義を行う。
子ども・家庭ソーシャルワーク	2	福祉施設、機関での現場経験、また福祉関連分野等での実務経験がある教員が講義を行う。
高齢者福祉（福祉）（介護）	2	特別養護老人ホームにおいて、SW（在宅部門ディレクター）として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして高齢者福祉における課題と解決に向けて必要な知識等に関する授業を行う。
高齢期のニーズとケア（福祉）（介護）	2	自治体における福祉施設整備に関する審査会や事業者選定に関する委員会等の委員としての経験や、介護福祉士養成課程における指導経験を活かして授業を行います。
障害者福祉（福・心）	2	障害福祉サービス事業を展開している複数の社会福祉法人・特定非営利活動法人の研修講師、オブザーバー、コンサルタントの経験および行政機関から依頼された障害者虐待防止に関する研修講師の経験があり、その実務経験をいかして障害者福祉の理念や法制度について授業を行う。
現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2	精神科診療所、精神科病院、教育現場、司法福祉領域など臨床と福祉実践、及びスーパービジョンや障害ピアサポート等の実践研究などの経験を生かした授業を行う。
現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2	精神科診療所、精神科病院、教育現場、司法福祉領域など臨床と福祉実践、及びスーパービジョンや障害ピアサポート等の実践研究などの経験を生かした授業を行う。
多様化する家族の心理学	2	講義担当者は、1年半の児童相談所での勤務、更には14年間の家庭裁判所等の司法機関での勤務歴があり、実践に即した授業を展開する。

ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	自治体における福祉施設整備に関する審査会や事業者選定に関する委員会等の委員としての経験を活かし、福祉の現場で求められるソーシャルワーカーの価値や倫理、専門的な視点や方法についての授業を行います。
ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	幼児から青少年、障がい児の野外活動やグループワークの実践場面を取りまとめる業務に従事した経験があり、その実務経験から集団の特性や集団力学を活用した個々の能力の引き出し方について考える授業を行う。
ソーシャルワークの理論と方法（専門）Ⅱ	2	現在日本で暮らす海外にルーツをもつ人びとのコミュニティにおいて協働的实践を行っている。
権利擁護を支える法制度（福）	2	特別養護老人ホームにおいてSW（在宅部門ディレクター）として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、権利擁護やそれにまつわる法制度についての授業を行う。
家庭支援論	2	障害児・者支援施設において、ソーシャルワーカーとして従事していた経験があり、その実務経験を活かし、家族支援に関する実践的な授業を行う。
社会福祉概論（A）	2	障害者施設や老人福祉施設において組織運営管理者として従事した経験があり、その経験を活かし、具体的な場面を紹介しながら授業をすすめる。
基礎科学概論	2	病院において言語聴覚士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、保健・医療・福祉に必要な物理学の基礎知識についての授業を行う。
生活支援技術（基礎）（介護）（2023年度以前入学生用）	2	特別養護老人ホームで介護福祉職として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、生活支援技術に関する知識、支援方法についての授業を行う。
介護過程Ⅲ（介護）	2	特別養護老人ホームで介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、介護過程に関する授業を行う。
社会福祉援助技術現場実習	4	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野での実践経験がある教員が教育指導を行っている。
ソーシャルワーク実習（精神）（福祉）	5	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野で実践経験のある教員が教育指導を行っている。
介護実習Ⅰ（介護）（2023年度以前入学生用）	1	総合病院において看護師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、実習の場での支援に関する知識、技術の確認、助言指導を行う。
介護実習Ⅰ（2024年度入学生用）	1	総合病院において看護師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、実習の場での支援に関する知識、技術の確認、助言指導を行う。
介護実習Ⅱ（介護）	2	総合病院や高齢者施設で看護師・介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、介護実習に関する指導を行う。
介護実習Ⅲ（介護）	3	総合病院や高齢者施設で看護職・介護福祉職として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、介護実習に関する指導を行う。
介護実習Ⅳ（介護）	5	高齢者施設において介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かした効果的な介護実習を行うための授業を行う。
ソーシャルワーク実習Ⅰ	2	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野での実践経験がある教員が教育指導を行っている。
ソーシャルワーク実習Ⅱ	4	福祉施設、機関での現場経験、または福祉分野での実践経験がある教員が教育指導を行っている。

計 326